

江戸の学びを
体験しよう！



論語の素読と
和算の体験が
できるよ！



日本遺産講演会

入場無料
事前申込不要

平成29年2月4日(土) 12時30分～16時(開場12時から)
茨城県総合福祉会館コミュニティホール



主催 教育遺産世界遺産登録推進協議会 水戸市 水戸市教育委員会
後援 茨城県教育委員会 水戸商工会議所

 文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
日本遺産魅力発信推進事業

平成 27 年4月に、弘道館や偕楽園などを構成文化財とする「近世日本の教育遺産群—学ぶ心・礼節の本源—」が日本遺産に認定されてから、まもなく2年となります。そこで、これまでの取組を振り返るとともに、市民の皆様に向けてさらに、日本遺産の内容や、江戸時代に弘道館でも学ばれていた論語や和算をより深く知る機会を設けることによって、日本遺産を活用した地域づくりの機運を高めるために、この講演会を開催いたします。



日本遺産 ～地域のお宝を探せ～

文化庁文化財部記念物課長

大西 啓介氏

平成5年文部省(現文部科学省)に入省。その後、平成12年文化庁長官官房著作権課課長補佐、平成14年宮城県教育委員会教職員課長、平成24年文部科学省初等中等教育局教科書課教科書企画官、平成26年復興庁統括官付参事官を歴任。平成28年6月からは文化庁文化財部記念物課長。



心を育む論語の素読 ～弘道館こども論語塾を通じて～

安岡定子事務所代表

安岡 定子氏

東京都生まれ。漢学者・安岡正篤の孫。「銀座・寺子屋こども論語塾」の代表として、全国各地で28に及ぶ定例講座を受け持ち、子どもたちやその保護者に「論語」を講義、話題を集める。著書「こども論語塾」シリーズは合わせて30万部を超えるベストセラーとなり、論語ブームの火付け役と言われる。



江戸時代の和算体験

茨城県弘道館事務所学芸員

小坏 のり子氏

水戸市生まれ。大学卒業後、茨城県立歴史館の嘱託職員として勤務し、その後、自治体史編纂(旧北浦町・旧七会村・旧十王町など)に携わり、平成17年から弘道館事務所に学芸担当嘱託職員として勤務。弘道館の歴史などについて多数講演している。現在、水戸市立博物館協議会委員。

その他 ◇事例発表「近世日本の教育遺産群の取組」 ◇アトラクション 水戸東武館による演武 ◇素読発表 水戸市立三の丸小学校 ほか



- 自動車をご利用の場合: 会館に併設された第一駐車場、バイパス反対側に第二駐車場をご用意しています。
- 公共交通機関をご利用の場合: JR水戸駅北口6番乗り場より、関東鉄道バスで20分。「県福祉会館前」下車。



偕楽園(好文亭)

問い合わせ先

水戸市教育委員会事務局教育部歴史文化財課世界遺産推進室

☎ 029(306)8132 〒310-0852 水戸市笠原町978-5 FAX.029(306)8693